



**Juntos!!中南米対日理解促進交流プログラム
招へい（SICA・キューバグループ）の記録
テーマ：再生可能エネルギー**

1. プログラム概要

【目的】参加者が再生可能エネルギーに関する日本の取り組みを学ぶことに加え、日本の行政及び地方自治体の事例を知るために、本プログラムを実施しました。参加者は日本と中南米諸国とのつながりを学習・体験し、自国での環境保護及び地球温暖化対策に活かす契機を得ました。

【参加者】中米統合機構（SICA）加盟国7か国^{（注）}、キューバの社会人・大学院生 計32名（FLACSO事務局（コスタリカ）より1名含む）

（注）中米統合機構（SICA）加盟国7か国：エルサルバドル、グアテマラ、コスタリカ、ドミニカ共和国、ニカラグア、パナマ、ホンジュラス*五十音順

【訪問地】東京都、北海道（帯広市）

2. 日程

■ 事前学習

2月2日（木曜日） 【オリエンテーション】来日プログラム前説明
指定期間 【動画視聴】日本理解講義、日本語学習動画

■ 来日プログラム

2月7日（火曜日） 羽田空港及び成田国際空港より入国

2月8日（水曜日） 【オリエンテーション】
【講義・質疑応答】「プログラムブリーフィング」
外務省中南米局中米カリブ課長 清水 知足氏
【レセプション（昼食会）】
小林中南米局長挨拶、在京コスタリカ大使館 アレクサンダー・サラス・アラヤ大使）、参加者間交流、参加者代表挨拶
【表敬訪問】外務副大臣 武井 俊輔氏

2月9日（木曜日） 【講義・質疑応答】「再生可能エネルギー政策について」講師：経済産業省資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部新エネルギー課 総括係長 平岡 侑一郎氏

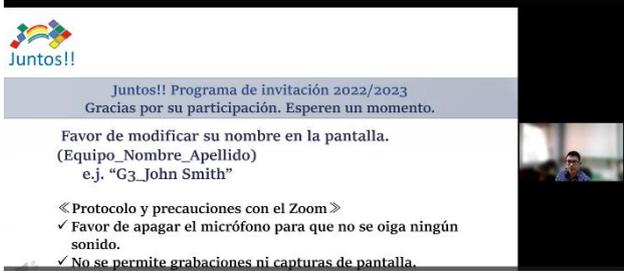
【視察】日本科学未来館
東京都から北海道（帯広市）に移動

2月10日（金曜日） 【表敬訪問】足寄町自治体（北海道帯広市）足寄町副町長 丸山 晃徳氏

- 【交流】 北海道足寄高等学校
 - 【視察】 足寄町次世代エネルギーパーク
 - 2月11日（土曜日） 【視察】 帯広百年記念館、アイヌ民族文化情報センター
 - 【交流】 地域住民/関係者、アイヌ古式舞踊の実演と体験
 - 2月12日（日曜日） 北海道（帯広市）から東京都に移動
 - 【ワークショップ】 報告会準備
 - 2月13日（月曜日） 【視察・文化体験】 浅草（浅草寺伝法院・絵馬堂、花やしき）
 - 【交流】 辻 清人衆議院議員との意見交換
 - 【報告会】
- 羽田空港及び成田国際空港より出国

3. 記録写真

事前学習

	
<p>2月2日【オリエンテーション】中南米対日理解促進交流プログラム概要説明</p>	<p>2月2日【オリエンテーション】自己紹介</p>

来日プログラム

	
<p>2月8日【オリエンテーション】自己紹介の様子</p>	<p>2月8日【講義】「プログラムブリーフィング」 外務省中南米局中米カリブ課長 清水 知足氏 による講義</p>



2月8日【レセプション（昼食会）】外務省主催
レセプション



2月8日【表敬訪問】武井外務副大臣表敬



2月9日【講義・質疑応答】「再生可能エネルギー政策について」



2月10日【表敬訪問】足寄町自治体



2月10日【学校見学】北海道足寄高等学校



2月10日【視察】足寄町次世代エネルギーパーク施設



2月11日【視察】帯広市百年記念館 アイヌ民族情報センター



2月11日【交流】地域住民/関係者、アイヌ古式舞踊の実演と体験



2月11日【交流】帯広市アイヌ古式舞踊の実演と体験



2月12日【ワークショップ】報告会準備



2月13日【視察】浅草寺絵馬堂にて学芸員より、絵馬の説明を受ける様子



2月13日【交流】辻清人衆議院議員と意見交換



2月13日【報告会】成果発表の様子



2月13日【報告会】集合写真

4. 参加者の感想（抜粋）

◆ エルサルバドル 社会人

豊富な伝統料理には驚かされました。私たちのラテンアメリカ料理の日常から抜け出せて、とても幸せでした。異なる気候に触れることができたのは、とても良かったです。雪に触れたり、あのような低い気温の中にいたりしたことがなかったので、一生の思い出になりました。寺院の訪問はとても気に入りました。彼らの信念や宗教について学ぶことができたのは信じられないことでした。

◆ パナマ 社会人

多くの視察はもちろんです、日本社会との文化交流や他の参加者との交流も充実し、素晴らしいプログラムでした。

◆ キューバ 社会人

プログラムのテーマに沿った施設の訪問や、歴史的に重要な場所の視察が良かったです。

◆ キューバ 社会人

様々な体験を通じて、短期間で日本のことを明確に理解することができました。

5. 受入れ側の感想（抜粋）

◆ 協力団体

JICEの企画、実施に共感し浅草全体を上げ各人各団体が一致団結して、訪日団をお迎えしました。これは案外難しいことですが、極めて重要なことです。また要請があれば是非ご協力したいと思います。

6. 参加者の対外発信、報道記事



2023年2月14日 (Instagram)

私たちを迎え入れてくださり、友情を育んだ信じられないほど素晴らしいチームに対して、さようならを言うことだけが体験の中で唯一「悲しい」ことでした。



2月14日 (十勝毎日新聞)

木製ペレット有用性を学ぶ 中南米の社会人ら足寄視察 (中略)

外務省が主催し、日本国際協力センター (JICE) の委託事業「対日理解促進交流プログラム」の一環。日本とアジア、北米、欧州、中南米の各国・地域との間で、対外発信力を持ち将来を担う人材を招へい、派遣している。コロナ禍ではオンラインで実施しており、2019年以来の対面となった。

十勝への来訪は16年の足寄町以来、7年ぶり。7日に来日し、9日夜に十勝入りした。木材の未利用材を使って木材ペレットの生産などを行う足寄町は、12年度に経済産業省から再生可能エネルギーの利活用などを進める市町村として「次世代エネルギーパーク」に定されている。(中略) キューバの電気会社に勤める、再生エネルギー専門官のクリスティアン・カレーラス・カサスさん (27) は「足寄町の森林資源を暖房で活用する施設に感銘を受けた。素晴らしい日本の文化。キューバでも適用できれば」と話していた。

2023年2月15日（東京新聞 Web）

中南米の32人が浅草視察

「モダンな東京にも伝統街とは」

海外の若者に日本の魅力を伝え、発信してもらおうと外務省が推奨する「Juntos!! 中南米対日理解促進交流プログラム」で、中南米八カ国から来日した三十二人が十三日、東京都台東区浅草を訪れ、浅草寺や花やしきを視察した。

一行はコスタリカ、ニカラグア、キューバなどの二十三～三十八歳の外務省職員や新聞記者ら。一般財団法人日本国際協力センター（新宿区）が企画したプログラムで日本の再生可能エネルギー利用の現状を学ぶため七日に来日。経済産業省で講義を受け、北海道足寄町の次世代エネルギーパークなどを見学してきた。

この日、浅草寺では五重塔西側にある非公開の絵馬堂を見学。大きな絵馬や彫刻作品を見ながら感想を話し合ったり、写真を撮ったりしていた。ニカラグアのテレビ局で日本文化を担当するニコル・パラシオスさん（27）は「特別な体験ができた。モダンな東京にこんな伝統的な街があるとは」と驚いた様子で話していた。



2023年2月14日（辻清人衆議院議員公式 Twitter）

昨日、国際交流事業「Juntos!! 中南米対日理解促進交流プログラム」の一環で、中米統合機構（SICA）加盟国7か国およびキューバの若手行政官が来日し、浅草浅草寺にて意見交換を実施しました。私からは政務官時代に中南米担当していた事、日本と多岐にわたる協力関係構築の必要性を説明しました。



7. 最終報告会でのアクション・プラン発表

パナマ		
		
<p>パナマグループ全員で、日本の文化、食、習慣について Juntos!!の体験とともに家族、友人、知人だけでなく、パナマ国民全員が、我々の発信に興味を持てるように伝えたいです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● メンバー 1（外務省国際協力局二等書記官）：在パナマ日本国大使館及び在東京パナマ大使館との文化・スポーツ活動の組織・調整における連携強化を進めたいです。 ● メンバー 2（国家エネルギー庁電力化エンジニア）：今回の訪日プログラムで得た経験や教訓を口頭で伝えるだけでなく、ソーシャルネットワーク上でコンテンツを公開して、より多くの人に広げたいです。 ● メンバー 3（営放送番組制作、ラジオパーソナリティ）：メディアを通して、日本文化を広めたいです。一例として、「日本の5つの不思議」というタイトルでビデオを作成しました。Juntos!!での体験を経験者として情報発信をしていきます。 		
グアテマラ		
<p>4. Plan de acción</p> 	<p>Redes sociales</p> <ul style="list-style-type: none"> • Publicaciones de experiencias personales en Japón <ul style="list-style-type: none"> • Culturales • Aprendizajes • Experiencias • Energía renovable en Japón • Gastronomía  	<p>Página web</p> <ul style="list-style-type: none"> • Publicación en páginas oficiales de las instituciones. 
<ul style="list-style-type: none"> ■ 目的 <ol style="list-style-type: none"> ① JICE の国際交流プログラムを知ってもらうこと。 ② グアテマラ国民に Juntos!!を通じて学んだ日本文化や日本食、習慣、日本の再生エネルギー政策の方向性について認知してもらえるように発信すること。 ③ 身近な家族や友人に、職場の同僚、各参加者の職場にて共有します。そして SNS のフォロワーを通じて情報発信します。 ■ 実施方法 <p>参加者の所属機関である、グアテマラエネルギー鉱山省、グアテマラ化学技術庁、国家電力公社、バジェ大学（UVG）等の公式ホームページに掲載。</p> ■ 掲載内容：日本の文化について発信することは当然であり、その他、再生可能な資源の適正活用について人々に考える機会を与えたいです。 		

コスタリカ



■ 参加者一人一人が以下のアクション・プランを実施

- ネットメディア「Delfino.cor」レポーター兼編集者として3か月間の連載で Juntos!! プログラムの経験談として、日本文化や社会行動について視聴者に発信します。
- コスタリカ国立大学国際関係学科長として学生に経験談を伝え、学生と共に発信します。また、在コスタリカ日本大使館との国際関係連携の推進に務めます。
- FLASCO 所属、FLASCO 公式 HP にて Juntos!! プログラムの情報発信、再生エネルギーに関するコラムを掲載します。
- サン・パブロ市役所環境管理担当として、Juntos!! での体験談や研修コースについて住民や社会一般に SNS で発信します。
- 外務省環境持続的開発課事務官として、所属課内で体験談を共有し、今後の日本との国際協力の絆を深めます。

■ 発信内容（日本での体験と気づき）

アイヌ文化、北海道帯広市と東京都の気候の違い、多彩なグルメ、高校生から教えてもらった教育システムと部活や卒業後の進路、便利で安全で近代的なモビリティ、日本の再生可能エネルギー政策と足寄町の取り組み、街でゴミ箱を見つけるのが大変だったがポイ捨てもなく街中にゴミが落ちていないこと。喫煙場所が設けており、子供や非喫煙者に対する配慮、社会秩序、道德観念が高いこと等

実施団体名：一般財団法人日本国際協力センター（JICE）